

2006年8月11日

各 位

株式会社 トムス・エンタテインメント
(コード番号 3585 名証第2部)

週刊少年ジャンプの人気原作「D.Gray-man」をテレビアニメ化

トムス・エンタテインメントが制作

2006年10月よりテレビ東京系列で放送決定！

株式会社トムス・エンタテインメント(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:古賀 督徳、以下トムス)はこの度、週刊少年ジャンプ連載中の「D.Gray-man」を原作とし、トムス、株式会社集英社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:山下秀樹)、株式会社テレビ東京(本社:東京都港区 代表取締役社長:菅谷定彦)、株式会社電通(本社:東京都港区 代表取締役社長:俣木盾夫)と4社共同出資による、製作委員会方式のディー・グレイマンプロジェクトを設置しました。

2006年10月3日に第1話の放送を開始、毎週火曜日の18:00より、テレビ東京系列局で放送することが決定いたしました。

原作「D.Gray-man」は、星野桂氏を原作者に現在「週刊少年ジャンプ」にて大好評連載中、最新8巻目を刊行したコミックスは累計670万部(小説版は1、2巻で異例ともいえる累計50万部)を超える人気作品です。ゴシック的雰囲気の色濃く配した世界観、緻密さとユーモアの混在するディテール設定、主人公の成長物語としての本格的ストーリー、その嗜好と手法において魅力溢れる原作は、アニメコミックファン層の域を超えて、多くの男性読者だけでなく女性読者にも支持されるのみならず、ゴシック系ファッションカルチャー、ビジュアル系音楽ファンなど、さまざまな領域から注目を集めています。

物語は仮想19世紀、ヨーロッパを舞台に、悪性兵器 AKUMA(アクマ)を用い、この世を終末へと導いていく千年伯爵の野望に立ち向かい、世界救済の戦いを挑む宿命のエクソシスト、アレン・ウォーカーの活躍を描いたダーク・ファンタジー・アドベンチャーです。原作のストーリーラインを軸に、ときとしてオリジナルエピソードを交えたバリエーション豊かなテレビシリーズを制作いたします。

スタッフは、監督に「星界の断章・誕生」や「CLAMP 学園探偵団」のほか、「機動戦士ガンダム」「風の谷のナウシカ」などに原画参加した鍋島修氏を起用。シリーズ構成には「王ドロボウ JING」「猫の恩返し」などの吉田玲子氏、キャラクターデザインに「桜花大戦 TV版」などの守岡英行氏、デザインワークスに「機動戦艦ナデシコ」などの森木靖泰氏ほかを配しています。

<この件に関するお問い合わせ>

株式会社トムス・エンタテインメント 経営企画室

担当: 谷中浩二 webinfo@tms-e.co.jp

TEL: 03-5325-9111 FAX: 03-5325-1511